



わかば

流山市立北部中学校
令和3年3月1日
生徒数 532名

『終わり』でなく、次への『スタート』！！

校長 大館 昭彦

3月を迎えました。自宅近くでは河津桜が満開となり、学校の木々の芽も綻び始めています。間もなく春がやってきます。新型コロナウイルス感染症の呪縛から早く解放されて、素敵な日々を皆様とご一緒に感じたいものです。

1年間、保護者・地域の皆様のおかげをもちまして、なんとか無事に節目の時を迎えられそうです。ありがとうございます。16日には卒業証書授与式を挙げていたしますが、それに先立ち、3年生を送る会やそれぞれの学年が独自に企画した行事で、一年間の総まとめを行う北中生達です。部活動も緊急事態宣言を受けて一日90分の制限付きで活動をして参りましたが、それもいよいよ解除になり、思い切り活動ができそうです。引退に向けた卒業生と在校生の交流試合なども出来ることでしょう。

休校から始まった令和2年度。今までとは全く異なる生活スタイルでしたが、限られた条件の中でも自分たちで出来ることを一つずつ形にし、成果を上げてくれた生徒たちでした。そして、そこには必ず多くの仲間たちの存在がありました。中学校で初めて出会った友だち、小学校からの幼なじみはそれぞれ一生の宝物だと思います。いつまでも大切にしてほしいと願っています。

太宰治の書いた有名な小説に、「走れメロス」があります。多くの方は一度は手にしたことがあるお話です。人間不信に陥っている頑なな王の心さえも、友だちを信じ、命をかけて約束を守ろうとする二人の行動が溶かしていったというお話です。『信じる』ことから友情は生まれ、お互いを切磋琢磨しながら伸ばしていく源となります。どうか、中学校生活の中で得た友だちを大切にしてください。

3月は卒業、進級という節目の時。しかし、「決して終わりではなく、次へのスタートである」ということなのです。進級、クラス替え、そして新たな進路への出航と、これから自己の可能性を拓いていく、大切なステップの一つであるはずです。どうかこれからも今まで培ってきたものを大切にしながら、更に新たな成果を求めて大きな一歩を踏み出してください。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様、本年度も本当に様々な場面でお力添えをいただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。

これから生徒たちは新たな道へとそれぞれが進んで参りますが、引き続き変わらぬご支援を生徒たち一人一人ならびに北部中学校にお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。新しい生活様式の中にあっても、with corona で全力で進んで参ります。どうぞ「すべては生徒たちの未来のために」お力添えいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

